## 平成24年12月定例会

## 代表質問通告書一覧 (12月7日)

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める		
	貝向な日及い貝向の安日	理	事	者
	1 平和について	知		事
	「国際文化観光・平和県」として、改めて平和への取り組 みと平和を守る知事の決意を伺いたい。			
(29番) 今井 光子	2 平城宮跡の舗装問題について			
(日本共産党)	(1) 平城宮跡の舗装工事について、地下水が守られるという 根拠が無いまま行われようとしており、中止を申し入れる べきと考えるがどうか。	知		事
	(2) 平城遷都1300年記念事業協会が、平城遷都1300年祭の際設置し、現在県が駐車場に使用している仮設のエントランス広場の舗装は、いつ撤去する予定なのか。	知		事
	(3) 国土交通省が行った大極殿院前の広場のアスファルト舗 装の撤去について	【要	Ť E	望】
	3 がん対策について			
	(1) がんの早期発見のため、奈良県がん対策推進計画におけるがん検診受診率の目標値50%の達成のため、具体的にどのように取り組んでいくのか。	知		事
	(2) 県がん診療連携拠点病院である奈良県立医科大学附属病院における乳腺外科の専門医の配置とがんについてのタウンミーティングの開催について	【要	ţ	捏】

		答弁を求める		
質問者名	質問項目及び質問の要旨	理	事	者
(29番) 今井 光子 (日本共産党)	(3) がん治療には高額の医療費がかかるため、通院等で高額 療養費の自己負担限度額に達しない場合には、大きな負担 となる。高額療養費に係る制度改善を図るべきと考えるが どうか。	健康	福祉部	部長
	(4) 国民健康保険法による一部負担金の減免制度について、 入院が中心で外来で適用があるところは少なく、住民への 周知も徹底されていない。市町村に対し制度の周知に努め るよう働き掛けるべきと考えるがどうか。	健康	福祉部	部長
	4 森林、林業、木材産業、山村の再生について			
	(1) 山林の所有関係が不明確になっていることが山林の荒廃 を加速させており、所有者が管理できていない森林を適切 に保全する取り組みが行われているが、森林の荒廃に対策 が追いついていない。対策を促進させるべきと考えるがど うか。	知		事
	(2) 奈良県森林づくり並びに林業及び木材産業振興条例が制定され1年半が経ったが、林業及び木材産業の振興について、これまで進められてきた取り組みの成果と今後の進め方について伺いたい。	知		事
	(3) 山村は自然エネルギーの宝庫であり、地元で使うエネルギーは地元で賄うようにすることが重要だと考えるが、奈良県の再生可能エネルギーの利活用の取り組みについて伺いたい。	産業部	• 雇用	長

		答弁	を求る	める
質問者名	質問項目及び質問の要旨		事	者
(29番) 今井 光子 (日本共産党)	<ul> <li>リストラから雇用を守るための取り組みについて</li> <li>(1)シャープがハローワークに対して提出した再就職援助計画の内容を把握しているのか、県として再就職支援をフォローアップする仕組みはあるのか。</li> <li>また、県が設置した相談窓口において、どのような相談を行っているのか。</li> </ul>	産業部	• 雇用	振興 長
	(2)大企業のリストラから労働者を守るため、整理解雇4要件を規定する解雇規制条例や労働者との協議や撤退する自治体への事前通告と再就職支援など雇用確保の努力を義務づけるリストラ・アセスメント条例を制定すべきと考えるがどうか。			
	1 企業再建等に伴う退職者に対する就労等の支援について		要 望	
(43番) 梶川 虔二 (なら元気ク ラブ)	2 東アジアとの友好について 領土問題などを背景に、現在日中、日韓関係は厳しい状態にあるが、自治体や民間レベルでは友好に向けた活発な動きもある。知事はこの現状に鑑み、中国、韓国など東アジアの国々との友好についてどのように考えているのか。	知		事
	3 奈良県立大学のあり方について 現在の小規模大学ならではの良さを活かしながら、県としてはどのような学生を育てようと考えているのか、また、奈良県立大学をどのような大学にしようとしているのか伺いたい。	知		事

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める		
具则石石		理	事	者
(43番) 梶川 虔二 (なら元気ク ラブ)	4 難病相談支援センターへのアクセス改善について 最寄りのバス停から難病相談支援センターまで徒歩で 10分かかり、歩道も不安定な道であり、来所するのにか	知		事
	なりの困難をきたしているとの声が患者から寄せられている。 県として、どのような対策を実施するのか伺いたい。			
	5 発達障害者対策の充実について	知		事
	発達障害者支援は早期発見・早期療育が大切である。本 県の発達障害者対策の充実は、先進地に学び、本県の実態 を踏まえ、課題などの解決に向けて積極的な取り組みが必 要だと思うが、知事の所見を伺いたい。			
	6 脱原発について			
	(1) 脱原発は、エネルギーの節約と再生可能エネルギーの利 活用を積極的に進めていくことが重要であるが、現在策定 中のエネルギービジョンの骨子についてどのように考えて いるのか。	知		事
	(2) 家庭用太陽光発電設備に対する補助制度について、充分 な予算額を確保するとともに、電力需要期に間に合うよう 年度当初から募集するなど、制度の充実を図るべきと考え るがどうか。	知		事
	(3) 再生可能エネルギーなどの非原発電力の共同購入について	Ţ	要 望	]

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める		
頁 问 名 名	資的項目及び負的の安日	理	事	者
(43番) 梶川 虔二	7 大和川流域対策について			+
(なら元気クラブ)	(1) 斑鳩町、安堵町を流れる富雄川、三代川とも途中で改修 が止まっているが、それぞれ今後どのように改修を進めよ うとしているのか。	知		事
	(2) 大和川流域対策の貯留池、遊水池の直轄事業化について	ľ	要望	]
	8 過疎地の学校対策について	教	育	長
	野迫川村では来年、中学校への新入生がなく生徒数は3 名となり、教員の配置も4人になると聞く。このように児 童生徒数の減少が著しい過疎地の学校に対し、県教育委員 会ではどのような対応をしているのか。			
	1 子育て支援について	知		事
(3番) 大国 正博 (公明党)	年少扶養控除が廃止されるなど、子育て世帯には厳しい環境が続いている中で、県民の目線に立った子育て支援が必要と考えるが、「子ども・子育て関連3法」に基づく「子ども・子育て支援新制度」における県の役割を踏まえ、どのように子育て支援に取り組んでいかれるのか。また、新制度への移行に向けて、どのように準備を進めていかれるのか。			
	2 防災対策について	知		事
	(1)住民が適切な避難行動を行うためには、市町村長が適切 に避難勧告、避難指示を出すことが重要であるが、県では 市町村と連携して、避難勧告等の発令基準見直しを進めて いると聞いているが、その取組状況はどうか。			

質問者名	新 田 传 ロ T. 76 新 田 の 帯 ビ	答弁を求める			
頁 问 名 名	質問項目及び質問の要旨	理	事	者	
( 3番) 大国 正博 (公明党)	(2)避難については、昨年の東日本大震災における「釜石の 奇跡」に見られるように、子供も親も含めた広い世代に避 難の重要性を教えることが重要と考えるが、県では、防災 教育の重要性についてどのように認識し、今後、どのよう に進めていくのか。				
	3 文化振興について	知		事	
	現代芸術や伝統文化イベントが開催されるなど文化芸術 活動が活性化してきているが、県の文化振興の推進につい て、どのように取り組もうとしているのか伺いたい。				
	4 現県立奈良病院移転後のまちづくりについて	知		事	
	奈良市や奈良市医師会と連携し、取り組みを進めていると聞いているが、現在どのような取り組みをしているのか、伺いたい。また、地元の方がどのように関わっているのか、現状について伺うとともに、今後、県立奈良病院移転後のまちづくりを進めるにあたって、現時点でどのような課題があると考えておられるのか、伺いたい。				
	5 学校施設の内装木質化の推進について	教	育	長	
	県内学校施設の内装木質化の現状と、今後、図書室の木 質化についてどのように考えるのか、伺いたい。				
	6 ゾーン30について	夢察	落本部	羽長	
	生活道路での自動車事故抑制を目的とした「ゾーン30」が全国的に推進されているが、区域設定の条件等、この対策の内容及び、本県での取組状況について伺いたい。				